

おがまち日奈久ニュース

令和3年11月号
(第147号)
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
(9月末現在)
男 1117人
女 1364人
計 2481人
(前月比-2人)
(2009年末3444人)

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」

全国一斉「社会奉仕の日」 校区老人クラブの取組紹介

敬老の日を催してもらったことに感謝し、9月20日に「社会奉仕の日」として、一斉奉仕活動を実施することが、昭和59年度に神奈川県で始まり、それが、2年後に全老連において、全国三大運動の一つとして実施することが決定されました。

「花のあるまち、ゴミのないまち」「環境にやさしい活動」「きれいな地球を子どもたちへ」をスローガンに実施されています。そこで、日奈久校区老人クラブでも、各クラブで日にちを決定し、奉仕活動に取り組みました。

早朝より集合し落ち葉の清掃や草刈り、剪定や石碑等の清掃に汗を流しました。特に小学校の剪定では、スズメバチの巣が3つ見つかり、駆除を行いました。

日奈久阿蘇神社

秋季例大祭斎行される

今年の請元は、竹之内町でした。10月14日(木)に前夜祭、15日(金)に本祭、16日(土)に二日祭が、共に神事のみで斎行されました。下田宮司の祝詞が捧げられ、厳粛に神事が執り行われました。本祭が終了後、みずほ保育園の園児達が参拝し、年長のさくら組の「乙女の舞」が奉納されました。



園児が可愛い舞を披露



日奈久小学校の除草及び剪定作業
(老人クラブ「千代永会」)



日奈久阿蘇神社の除草及び清掃
作業 (老人クラブ「大明神会」)



日奈久温泉駅構内の除草及び清掃
作業 (老人クラブ「鶴寿会」)



ばんべい湯前広場の清掃作業
(老人クラブ「いそみ会」)

匠の仕事に感銘

上野浩之・浩平作陶展開催

上野窯12代当主上野浩之さんと長男浩平さんの親子展が、10月13日から18日まで熊本市鶴屋アパートで開催されました。会場には2年間に制作された200点ほどの高田焼の器などが、次々に訪れる参観者を魅了させていました。

上野さんは、「日奈久産出の粘土からの土づくりが重要で、400年の高田焼の伝統を守り抜くことと現代的なデザインを加味していくバランスが難しいです。親子の表現の違いを見てください。」と話しておられました。細川公が求めた器の図案も展示され、それを現代的に表した作品など、研ぎ澄まされた伝統の



作品に見入る訪問者

わんちゃん大集合 シュナマーチ・犬フェス盛況

10月9日(土)、10日(日)は、良い天気のもと、日奈久ドリームランドシー・湯・湯・遊において、シュナマーチと犬フェスが開催されました。

1日目は、ミニチュアシュナウザーとその飼い主の交流が行われました。県内はもちろんです。九州各県(遠くは山口県)から約75組が集まりました。

2日目は、様々な種類の犬が、大集合でした。この日も九州各県から約250人約400頭が参加しました。



「待て グランプリ」で飼主の指示に「待て」をする犬たち。そのほかにも西日ともゲームあり、ファッションショーあり、ドッグランありの楽しい交流が繰り広げられました。



日奈久のまちに火災が起こらないようにと祈る関係者

秋葉神社祭礼

厳かに神事

秋葉神社の祭礼は、毎年旧暦の8月24日に開催されています。

今年は、9月30日(木)午後5時30分より、小林宮司をはじめ、湯の里振興会の今田会長や消防団員が参加し、厳かに神事が執り行われました。以前は、山の山頂付近にありましたが、平成22年から現在の場所に設置されました。日奈久に火災が起こらぬようにとの願いで、長い間守り続けられています。



日奈久美術展開催中 会場:日奈久ゆめ倉庫10月24日~31日



今年もそろった力作

昨年は、コロナ禍のために中止されましたが、今年は、明るい話題を提供しようと開催されました。今年は第10回を迎えました。日奈久美術愛好会(会員31名)の皆さんの洋画、水墨画、工芸手芸、写真など20名分48作品が、一堂に展示されています。中には、先日亡くなった吉田会長が撮られた写真もあります。

11月の行事から

3日(水) 文化の日
15日(月) 温泉神社例大祭
23日(火) 勤労感謝の日
24日(日) ~31日(日) 「日奈久美術展」

<住民自治会関係会議等>

12日(金) 市政協力員例会
16日(火) 運営委員会
17日(水) 広報部会

「命の大切さ」を学んで

津森小の先生訪問

10月16日(土)午前9時30分、津森小学校の7名の先生が日奈久を訪問され、津森小学校遭難の碑公園の中を清掃されました。

毎年、津森小に來られた先生を中心に、夏休み期間中に遭難事件のことを学ばれるそうです。そして、職員そろって8月のお盆前頃に遭難の碑公園を訪れ、清掃活動をされていたそうです。

今年は、コロナの蔓延防止対策が出されていたので、この時期となりました。「日奈久の方々がいかに清掃されており、短時間で終わることができました」と校長先生は



「憩いの広場」に季節外れの桜

住民自治会運営委から

10月18日(月)開催の運営委員会から、記事として扱っていない主な事項についてお伝えします。

町内連絡委員会

・日奈久小中学校南側の防犯灯の木柱が、老朽化により倒壊の恐れがあるため、木柱3本を撤去します。防犯灯は、道向かいの九電の電柱にLEDライトを設置予定です。

スポーツ文化部会

・令和3年度市民体育祭は、これらの競技はコロナ禍のため中止となり、今年度の成績が決定しました。日奈久は総合16位(昨年は20位)で、躍進賞が贈られました。

旅館組合

・球磨川豪雨災害復興プロジェクト「球磨川リバイバルトレイル」が、令和4年3月4日~6日までの日程で開催される予定です。詳しい内容が分かり次第お知らせ致します。



遭難の碑の前で記念撮影

感謝の気持ちを込めて話されました。お参りをされた後、鳩山の記念碑に移動し、冥福を祈られました。この日は天気も良く、青空の下、鳩山沖の海は青く輝いていました。

俳句・絵手紙・俳画の力作そろそろ 第22回「九月は日奈久で山頭火」

第22回目を迎えた「九月は日奈久で山頭火」（実行委員長今田徳次郎氏は新型コロナウイルス感染予防のため、俳句と絵手紙・俳画の募集、おりや公開、句板町中ギャラリーにイベントを縮小して行われました。俳句、絵手紙・俳画の募集は9月末に締め切り、10月上旬にそれぞれ審査が行われ、入賞者が次の通り決まりました。

◇俳句◇

【大賞】

月がまるくて嘘のけい母のいる

山田節子（美里町）

一般の部

【秀作】

秋夕焼神話の村が消えてゆく

富澤隆子（美里町）

カフカ読み終へて晩夏に禁抜く

清水明美（八代市）

爽やかな波音に向き慰霊の碑

佐藤澄世（菊陽町）

【入選】

岩城恵美子（八代市）、田代幸子（宇土市）、中上ひろし（宇土市）、上村益穂（熊本市）、中崎公夫（菊池市）

【秀作】

道場に響く気合いと扇風機

東坂終哉（鏡中3年）

短夜にえんびつの音響くかな

花田美子（鏡中3年）

くりの実は

とつてもおいしいからばこ

丸山たくみ（日奈久小4年）

【入選】

前岡里奈（東京都町田市中学2年）、寺岡望乃（鏡中3年）、内田垂弥（日奈久中3年）、永松大志（龍峯小4年）、岩田康輔（八代小5年）

【選者特選】

○前山光則選

生き抜いて冬夕焼まであと百歩

高田三千子（美里町）

○山下しげ人選

隣り合う墓も無くなりちろろ鳴く

上村益穂（熊本市）

○米村恒憲選

八月の折鶴一羽濡れてをり

宇野木邦子（熊本市）

応募投句数

ジュニアの部323句

一般の部270句

新潟県など全国10県から応募がありました。

◇絵手紙・俳画◇

【特選作品】 実行委員長賞



五嶋カズエ（山都町）



山口みゆう（熊本市10歳）

【入選作品】



日奈久郵便局賞
山本梓乃（八代市）



審査員特別賞
（12枚組）
角 義雄（八代市）



DMOやつしろ賞
内田斗碧
（八代市 中1年）



湯の里
日奈久振興会賞
大堂智津代（出水市）



日奈久温泉
旅館組合賞
大島灰慈（八代市）



日奈久温泉センター
ばんぺい湯賞
小嶋洋子（熊本市）

（広告欄）



「僕らの通学路」



八代白百合学園
1年 濱田理恵さん



「この町で」（3枚組）



八代白百合学園
1年 山下夢生さん

てびつくりしました。少ない人数の中に入ったことがうれしかったです。これからも、たくさんの人達を笑顔に出来るような写真を撮りたいです」と語ってくれました。

【佳作】

齊藤のり子（熊本市）、今田豊子（八代市）、
鎌本恵子（八代市）、竹下喜美子（八代市）、
湯治美代子（芦北町）、渡辺久己（八代市）、
山崎照子（山鹿市）、田頭房子（出水市）、
坂田靖子（山都町）、今福和歌子（八代市）、
藤門葉子（八代市）、宮野 明（八代市）、
山戸節代（熊本市）、前田タミ子（八代市）、
篠田真由美（山都町）、谷口真菜（八代市中3年）

応募数110点

（内訳）絵手紙93点 俳画17点 一般84点

中学生以下26点

絵手紙・俳画作品展

会場 潮青閣1階ロビー
会期 10月10日～31日 全作品を展示しています。11月からは、日奈久郵便局で展示予定です。